

# 持続可能な社会の創り手となる児童の育成 ～児童が夢中で考える授業作りを目指して～

熊本市立向山小学校

## 要約

学校目標である「自分で考え主体的に行動する人を育む教育の推進」～考える子・チャレンジする子・伝え合う子～の育成を目指して、教材開発・カリキュラムの確立・評価の3つの視点から授業作りを行なった。

既存の知識とのギャップを生み出し、「なぜ。」と探求的に学ぶ教材の工夫、日常生活と教科を意図的に関連させ、教材をより身近に感じられるカリキュラム作り、学習の有効性を確かめ、学びを実践に生かす態度形成の評価の在り方を工夫した。

児童の意欲を高め、問いを生み出す教材開発、教材を身近に感じられるカリキュラムの工夫が、児童の実践意欲の向上や態度形成に有効であることが明らかになった。

---

〈キーワード〉 問いを生み出す教材開発、学習をより身近にするカリキュラムの確立、  
教材の有効性や児童の伸びを見取る評価の在り方

---

